

柏市 農業委員会だより

第40号

発行 柏市農業委員会 〒277-8505 柏市柏五丁目10番1号 ☎(04)7167-1111 (代表)



大室地区で、小松菜栽培を行う染谷信太郎さん

小松菜のハウス栽培

「新鮮さとおいしさを
消費者の方へ
届けるために」



小松菜をつくって26年、今回は大室地区の染谷信太郎さんにお話を伺いました。

染谷さんはサラリーマンを3年ほど経験した後、脱サラして農業を始めました。きっかけは、伝票を作成するだけで商品が目に見えない仕事に疑問を感じ、商品に自分の目が届くもの、自分の作ったものを消費者へ届けるような仕事がしたいと思ったことだそうです。

現在の栽培面積は、70坪（ハウス22棟）、ご自身と家族、6人のパートの方で、一日当たり、8kg入りの箱で25〜30箱を収穫し、直売所や農協（市場）へ自分で運びます。

小松菜は年3回の収穫ですが、連作障害はほとんどないそうです。

でも害虫は？と伺ったところ、ナメクジが多いので、バーナーで退治したり、籾殻をハウスの両端に入れて湿気を防いでいるそうです。ハウスは使用できない農薬があるため、苦労されている様子がうかがえます。

ハウスの中は、青々とした「小松菜のじゅうたん」のようでした。

これからも小松菜の栽培はもちろん、キャベツやブロッコリーなど、小松菜以外も作って、消費者の皆さんへ届けて行きたいと抱負を語ってくださいました。

（記事・写真 程田 平 編集委員）

平成28年文化の日千葉県功労者表彰
 「農林水産功労」を受賞
 柏市農業委員会会長 相模 農夫男



表彰式に出席された会長ご夫妻

文化の日千葉県功労者表彰における農林水産功労に、相模農夫男氏(現農業委員会会長)が決定され、去る11月3日に、千葉県議会議場において表彰式が行われました。おめでとうございます。
 この表彰は、文化の日にあたり、各方面でそれぞれ顕著な功績を挙げ、千葉県の発展に多大な貢献をされた方々が表彰されます。昭和23年に文化の日が制定されたのを機に始まり今年で69回目となりました。また、平成28年受賞者数は、16功労62名(団体)でした。

相模農夫男氏は、平成6年7月に、柏市農業委員に就任し、また平成21年7月から現在に至るまで農業委員会会長として、通算22年以上にわたり地域農政に参画され、農業経営の改善・指導に努め、都市農業が抱える問題の解決に尽力されています。

平成29年度から、農地転用許可申請等の締切日及び調査会・総会の日程が変わります！

平成29年度から、農地転用許可申請の締切日及び調査会(面接も含む)・総会の日程が従来と変わります。ご注意ください。

下表のとおり、従来申請締切日は、毎月10日だったものが、**毎月25日(25日が土・日・休日等の場合はその前の開庁日)**となります。**ただし、平成29年12月は、18日が締切日です。**なお、市街化区域内の転用届は、従来どおり随時受付(午後4時30分まで)をします。

<平成29年度農業委員会調査会・総会開催予定表>

年	申請締切日	調査会日程 (赤字は、面接日)		総会日程
平成29年	4月25日(火)	5月1日(月)	5月2日(火)	5月10日(水)
"	5月25日(木)	6月1日(木)	6月2日(金)	6月9日(金)
"	6月23日(金)	6月29日(木)	6月30日(金)	7月7日(金)
"	7月25日(火)	7月31日(月)	8月1日(火)	8月4日(金)
"	8月25日(金)	8月31日(木)	9月1日(金)	9月8日(金)
"	9月25日(月)	10月2日(月)	10月3日(火)	10月10日(火)
"	10月25日(水)	11月1日(水)	11月2日(木)	11月10日(金)
"	11月24日(金)	11月30日(木)	12月1日(金)	12月8日(金)
"	12月18日(月)	12月25日(月)	12月26日(火)	1月12日(金)
平成30年	1月25日(木)	2月1日(木)	2月2日(金)	2月9日(金)
	2月23日(金)	3月1日(木)	3月2日(金)	3月9日(金)

※ 平成30年3月の申請締切日は、3月23日(金)を予定。

※ 調査会・総会の会場は、市役所別館4階第5会議室を予定していますが変更になる場合もあります。

女性コーナー

今回は、手作りトマトジャムの加工品作りと直売を行つている、五條谷の小林清子さんを紹介します。

手賀沼沿いに大規模なハウスと直売所があり、そのなかに加工室があります。

清子さんは、一番下のお子さんが小学校高学年になった頃から、トマトの収穫や販売の手伝いをするようになり、そのとき、少しの傷や形の不揃いなものは販売できず、捨てられていることに「もったいない。せっかく育てたのに！」と思い、そのトマトを使った加工品ができないかと考え、6、7年間勉強した後、「赤いトマトジャム」「グリーントマトジャム」を販



ジャム作りを通じて、人との出会いが楽しいと語る小林清子さん



売することができようになり、今年で2年目になりました。

しかしジャムにするには、一度に約5kgのトマトを使い、4時間の間、鍋から離れられず、出来上がりは、150g入りのビンで22本分、とても時間と手間のかかるジャム作りですが、お客さんが待っていると、張り合いが湧くそうです。作ったジャムは、「直売所、道の駅しようなん、かしわで」、販売しています。

直売所の中には、赤いトマトはもちろん、ピクルス用の青いトマトやレシピ付の変わった野菜など、たくさんの種類が並べられています。

清子さんは加工の勉強も食べることも好きで、何にでも興味を持ち、お客様との会話やレストランで食べる野菜料理などからも、ヒントを得て、いろいろな野菜を使った新しい加工品も考えているそうです。

自分で、種から育てた野菜は本当にかわいいと語る清子さん、これからはジャム作りや新しい加工品作りに期待していきます。

(記事・写真 谷田貝 和代 編集委員長)

農業委員視察研修 〜埼玉県・群馬県〜

去る平成28年11月1日(火)・2日(水)に、視察研修を実施しました。

◎川越総合地方卸売市場

川越インターより約3kmの場所に敷地面積19万8千㎡(東京ドーム4個分)の川越総合地方卸売市場があります。川越市は人口35万人を越す中核市であり、都心から約30km、国道16号が通っている等、柏市と環境が似ているといえます。

市場では全国の野菜や果物、水産物等総合食品を取扱っています。毎週土曜日を「鮮度いちばん!!お客様感謝市」として、一般の方を対象に市場を開放しています。感謝市ではお肉のタイムセール等が人気なようで、たびたびテレビでも紹介されています。他にも休憩スペースや食育ショップ等の一般者向けの施設もありました。

案内の市場職員の話によると、感謝市は大好評で、肉屋さんなどは混雑して行列ができるそうです。市場としては業者との取引、集荷の量が重要となってくるとのことでした。

都内の市場に負けず、どのよう集荷量を上げるか、この点は、都内周辺の市場にとって共



市場内で説明を受ける委員

通の課題なのかもしれません。
◎群馬こんにやくパーク(株式会社ヨコオデイリーフーズ)

富岡インターから車で10分の場所に、こんにやくパークがあります。工場見学と試食ができます。試食の種類は定番の味噌田楽からこんにやくラーメンまで充実していて、大変にぎわっていました。

また敷地内に、新たに農産物直売所が夏にオープンし、群馬県産の下仁田ネギや妙義町産の大きなしいたけ等、地域ならではの食材が販売されていました。

(記事・写真 農業委員会事務局)



(上)こんにやく工場
(下)直売所

**耕作しきれない農地を
貸し出しませんか**

○農地の出し手を募集中です

規模を拡大したい担い手に貸し付ける農業振興地域の農地を探しています。農業からのリタイアを考えている、相続した農地の管理に困っている、水田をやめて畑に専念したいなどで、貸したい農地がある方は、農地のある市町村又は、公益社団法人千葉県園芸協会（農地中間管理機構）に御相談ください。機構が農地の受け手を探し、賃料支払いの仲介等を行います。貸付けを希望する受け手がいる場合も御相談ください。

○一定の要件を満たすと協力が金が支払われます

①地域集積協力金
地域の農地の一定割合（2割超）を、機構に貸す場合、その集落などに、地域集積協力が支払われます。協力が金の使い道は、担い手や集落の農地所有者などと市町村で協議し、地域農業の発展につながると思われる範囲で自由共同利用するトラクター等の農

②経営転換協力金

また、離農する場合や、経営合理化のため水田等の部門を整理する場合、その農地を機構を通じて担い手に貸すと、貸付面積に応じて経営転換協力が支払われます。なお、遊休農地の所有者は解消等をする必要があります（農業振興地域内の遊休農地で、農業委員会が行う利用意向調査で、機構への貸付意志が書面で示されている農地を除く）。

③耕作者集積協力金

その他に、連続する2筆以上の農地などを貸し付けると支払われる耕作者集積協力金もあります。

①は5年以上、②③は10年以上機構へ貸し付けることが要件です。

平成29年1月1日以降に機構に貸し付けた農地については、平成29年度の交付単価・交付基準が適用となります。

詳細は柏市農政課（電話04-7167-1143）または、（公社）千葉県園芸協会農地部（電話043-1223-3011）までお気軽にお問い合わせください。

将来農地を借りたくないな…相談してみよう！



農地中間管理機構

- ① 農地を借り受けます
- ② 担い手がまとまりのある形で農地を利用できるよう配慮して貸し付けます
- ③ 必要に応じて、農地の利用条件を改善します

（公社）千葉県園芸協会

農地を貸したいなあ…



借受け

よし、規模拡大しよう！



貸付け

出し手

出し手のメリット

- 機構は公的機関だから、安心して農地を貸せます。
- 契約期間満了後、農地は確実に戻ります。
- 賃借料は機構がお支払いします。
- 要件を満たせば、機構集積協力金の交付を受けられます。

担い手

担い手のメリット

- 機構からまとまった農地の借入や農地の集約化ができます。
- 長期の耕作が可能となり、経営の安定化が図れます。
- 農地の出し手が複数の場合でも、契約は機構のみなので、賃借料の支払いの事務が軽減されます。

平成28年1月から12月までに締結(公示)された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。

賃借料情報の提供

1 【田(水稲)の部】					
締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数
旧柏市地域	基盤整備地域	19,100円	27,000円	13,000円	78
	基盤整備地域外	-	-	-	0
旧沼南町地域	基盤整備地域	19,500円	26,000円	13,000円	132
	基盤整備地域外	-	-	-	0
(参考) 柏市平均		19,300円			210
2 【畑(普通畑)の部】					
締結(公告)された地域名		平均額	最高額	最低額	データ数
旧柏市地域	基盤整備地域	-	-	-	4
	基盤整備地域外	19,900円	22,100円	15,700円	16
旧沼南町地域	基盤整備地域	3,000円	3,000円	3,000円	20
	基盤整備地域外	18,700円	20,000円	13,500円	11
(参考) 柏市平均		16,000円			41

- * 1 データ数は、集計に用いた筆数である。
- * 2 賃借料を物納支給(水稲)している場合は、60kg当たり12,000円に換算している。
- * 3 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。
- * 4 「(参考) 柏市平均」の平均額は、各区分の平均値をデータ数により加重平均した値である。
- * 5 必要データ数を5件以上としているため、数値が出ていない地域がある。
- * 6 基盤整備地域とは、田園地帯などの区画や圃場が整備された農地である。

農業委員会は、毎年、遊休農地について調査を実施しています。
 遊休農地を確認後、所有者に意向調査を行い、今後の利用意向や農地中間管理機構への貸付希望等を確認しております。
 農地の所有者は適正に管理する責務があります。みなさんのご協力のほど、よろしくお願いいたします。

遊休農地
調査結果

地区	田		畑		計	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
柏	148 (9)	47,651 (4,013)	21 (0)	5,941 (0)	169 (9)	53,592 (4,013)
田中	17 (0)	16,555 (0)	12 (2)	9,052 (3,486)	29 (2)	25,607 (3,486)
土	3 (2)	3,239 (2,301)	6 (0)	3,632 (0)	9 (2)	6,871 (2,301)
富勢	17 (7)	18,955 (9,872)	20 (15)	31,049 (26,533)	37 (22)	50,004 (36,405)
風早	76 (43)	60,860 (36,251)	26 (3)	27,943 (3,116)	102 (46)	88,803 (39,367)
手賀	236 (99)	149,822 (80,567)	136 (1)	81,329 (646)	372 (100)	231,151 (81,213)
計	497 (160)	297,082 (133,004)	221 (21)	158,946 (33,781)	718 (181)	456,028 (166,785)

平成28年度柏市遊休農地調査結果(面積単位:アール) 表内()は農用区域内筆数及び面積

平成29年度産の
たけのこの販売等について

平成29年度産のたけのこの出荷及び販売については、昨年と同様に市が交付する「証明書」が必要になります。証明書の交付の条件等は、次のとおりです。

- ① 今春に県が柏市内で実施する出荷前検査（無作為に3箇所）の結果がすべて基準値（100 Bq/kg）以下であること。
- ② 平成27年3月以降に県または市の検査を受けている竹林で、過去の検査においても50 Bq/kg以下であった竹林に関して、①の検査終了後に市から証明書を郵送します。
- ③ 過去の検査において50 Bq/kgを超えたことのある竹林及び未検査の竹林については、県または市の検査を受け、出荷可能なたけのこのことであることが確認された後、市から証明書を交付します。

なお、県や市の検査を受けるためには、事前の申し込みが必要です。

検査への申し込み方法や、たけのこの販売等に関する相談等、詳しくは農政課まで問い合わせください。

農政課
☎04-7167-1143

道路への畑土の流出防止対策に
ついて（お願い）

台風やゲリラ豪雨等による大雨で、畑土が道路へ流れ出ると、歩行者や自転車などの通行の妨げになるだけでなく、側溝が土砂で詰まり、道路冠水等の原因となります。

そのため、畑土が流れ出やすい箇所については、左の写真のように、道路との境に地被植物（リュウノヒゲなど）を植えたり、土留めを設けるなど、畑土の流出防止対策についてご配慮をお願いいたします。

畑土の流出防止対策に
ご配慮を！



写真は、道路との境に地被植物が
植えられている様子

なお、止むを得ず道路に畑土が流れ出てしまった場合は、道路の清掃についてご理解とご協力をお願いいたします。

農政課
☎04-7167-1143

農業委員会事務局
☎04-7167-1154

道路総務課
☎04-7167-1129

国が変える。安心が大きくなる

担い手 積立年金

農業者年金

農業者年金に
加入して、安心で
豊かな老後を！

豊かな老後生活のためには国民年金だけでは十分とは言えません。老後の生活費は自分で準備する必要があります。

農家基本台帳の回収に
ご協力ありがとうございました！

農家の皆様のご協力により、農家台帳を回収することができました。ありがとうございます。

なお、未提出の方は、まだ受付していますので、ご提出いただきますようお願いいたします。

全国農業新聞を購読ください！

- 農業者の方に役立つ情報が掲載されています。
- ▽発行日 毎週金曜日
 - ▽購読料 1カ月七百元
 - ▽申込先 農業委員会事務局

編集委員会委員長 谷田 和代
編集委員会副委員長 程田 平
編集委員 秋谷 昌治
秋谷 幸男
岡田 英夫
成嶋 君美

かしわで採れたて

地産地消をテーマに地元の農家が集まりました。
「どれをとっても新鮮」が自慢！
その自慢野菜をかしわで直営レストランでどうぞ！

今採り農産物直売所かしわで

農家レストラン地産馳走さんち家

柏市高田 100番地 Tel.04-7141-6755
営業時間 9:00～18:00
(レストラン 11:00～15:00)
(カフェコーナー 9:30～16:00)

定休日:水曜日